

むつ市学校施設の長寿命化計画

令和3年3月
むつ市教育委員会

むつ市学校施設の長寿命化計画

(1) 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等.....	2
① 計画の背景.....	2
② 計画の目的.....	2
③ 計画期間.....	3
④ 対象施設.....	3
(2) 学校施設の目指すべき姿.....	6
(3) 学校施設の実態.....	7
① 学校施設の運営状況・活用状況等の実態.....	7
② 学校施設の老朽化状況の実態.....	13
(4) 学校施設整備の基本的な方針等.....	14
① 学校施設の規模・配置計画等の方針.....	14
② 改修等の基本的な方針.....	15
(5) 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等.....	16
(6) 長寿命化の実施計画.....	17
(7) 長寿命化計画の継続的運用方針.....	18

(1) 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

① 計画の背景

学校施設は、本市の未来を担う子どもたちが学び、生活する場です。また、非常災害時には避難生活の場として重要な役割を担います。

しかし、本市の小学校13校、中学校9校（うち小中学校3校）の多くは、昭和40年代から昭和50年代にかけて建設され、老朽化による修繕・改修費用が財政を圧迫し、大きな課題となっております。

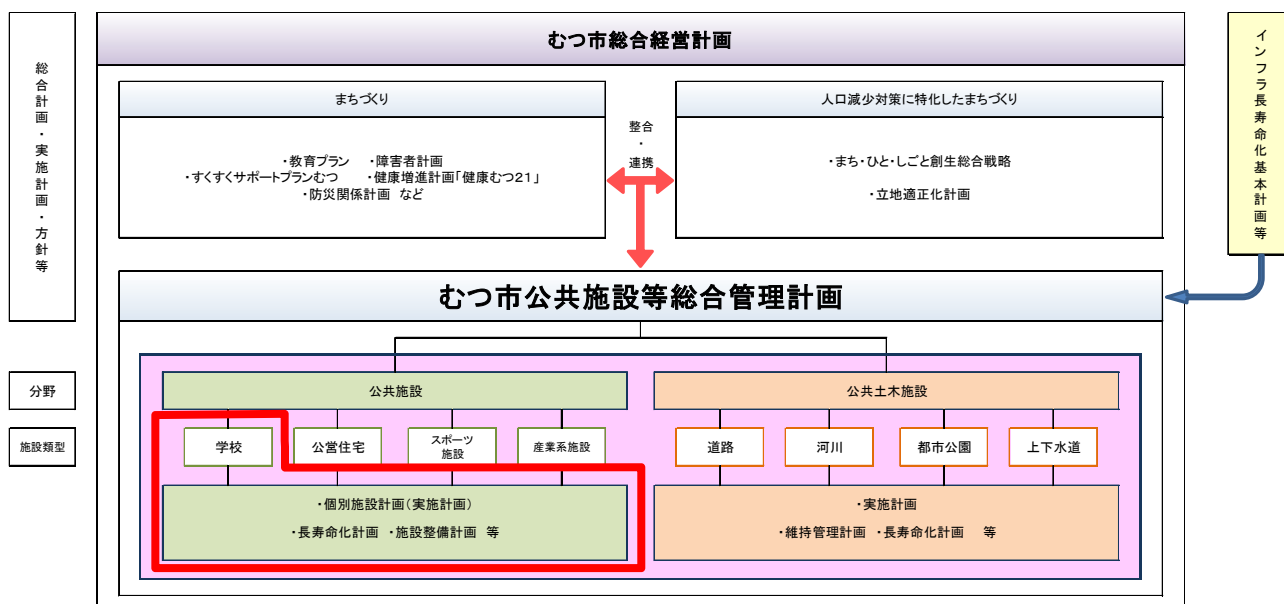
その一方、人口減少や少子高齢化等により公共施設等のあり方が変化していくことが予想され、配置等を見直しながら計画的な教育環境の整備が求められていることから、学校施設の長寿命化計画を策定するものです。

② 計画の目的

むつ市学校施設の長寿命化計画（以下「本計画」という。）は、上記の背景を踏まえ、学校施設を総合的な見地で調査した上で、個々の施設の長寿命化の必要性を検討し、修繕・改修の優先順位を設定することにより、今後の学校施設の修繕・改修費用の縮減及び平準化を図ることを目的とします。

計画の位置づけ ※ むつ市公共施設等総合管理計画個別施設計画より抜粋

むつ市公共施設等総合管理計画を上位計画とし、学校施設を対象に具体的な管理計画を定めます。



③ 計画期間

本計画の計画期間は、令和3年度（2021年度）から令和42年度（2060年度）までの40年間とします。

本計画は、40年間と長期にわたるものであり、この間に本市の上位計画の見直しや関係法令の改定が行われることが予想されます。「むつ市公共施設等総合管理計画」との整合性を図りながら進めることとしますが、実施する工事や学校の統廃合、児童・生徒数の増減など、学校をとりまく様々な環境に対応するため、本計画は5年ごとに見直しを行うこととし、必要に応じて中途での見直しを行うことも可能とします。

④ 対象施設

小学校13校

第一田名部小学校 第二田名部小学校 第三田名部小学校 奥内小学校 関根小学校
 大平小学校 大湊小学校 苫生小学校 川内小学校 大畑小学校
 二枚橋小学校 正津川小学校 脇野沢小学校

: 築50年以上 : 築30年以上

通し番号	学校調査番号	建物名	用途区分	建物番号	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数
								西暦	和暦	
1	0590	第一田名部小学校	校舎	1-1,1-2,13	RC	2	1,724	1970	S45	50
2	0590	第一田名部小学校	校舎	2,3-1,3-2,8,9,12	RC	3	2,718	1971	S46	49
3	0590	第一田名部小学校	校舎	10,7	RC	3	683	1983	S58	37
4	0590	第一田名部小学校	体育館	4-1,4-2	S	1	727	1971	S46	49
5	0591	第二田名部小学校	校舎	2-1,2-2,2-3,2-4	RC	3	2,182	1974	S49	46
6	0591	第二田名部小学校	校舎	1-1,1-2,9	RC	3	1,742	1973	S48	47
7	0591	第二田名部小学校	校舎	3,11	RC	3	1,743	1975	S50	45
8	0591	第二田名部小学校	校舎	5-1,5-2,6,7	RC	3	1,115	1980	S55	40
9	0591	第二田名部小学校	体育館	4	S	2	980	1975	S50	45
10	0591	第二田名部小学校	校舎 (なかよし会)	8	S	1	162	1982	S57	38
11	0592	第三田名部小学校	校舎	9-1,9-2	RC	2	5,376	2010	H22	10

12	0592	第三田名部小学校	体育館	6	RC	2	1,258	2012	H24	8
13	0594	奥内小学校	校舎	9,10	RC	2	2,624	2001	H13	19
14	0594	奥内小学校	校舎	11-1,11-2	RC	1	863	2000	H12	20
15	0594	奥内小学校	体育館	12-1	RC	1	1,113	2000	H12	20
16	0598	関根小学校	校舎	7	RC	3	2,538	1980	S55	40
17	0598	関根小学校	体育館	9-1,9-2,9-3,9-4	RC	1	1,111	1998	H10	22
18	0600	大平小学校	校舎	9	RC	3	2,490	1981	S56	39
19	0600	大平小学校	校舎	13-1,13-2	RC	3	2,888	1982	S57	38
20	0600	大平小学校	体育館	16-1,16-2	RC	2	1,426	1984	S59	36
21	0601	大湊小学校	校舎	10	RC	3	4,122	1997	H9	23
22	0601	大湊小学校	体育館	13-1,13-2	RC	2	1,535	1999	H11	21
23	0631	苫生小学校	校舎	1-1	RC	3	2,231	1984	S59	36
24	0631	苫生小学校	校舎	1-2,1-3,8	RC	3	169	1990	H2	30
25	0631	苫生小学校	校舎	2	RC	3	1,614	1986	S61	34
26	0631	苫生小学校	校舎	3	RC	3	1,154	1986	S61	34
27	0631	苫生小学校	体育館	6,7-1,7-2	RC	1	981	1986	S61	34
28	1811	川内小学校	校舎	1(中と同一)	RC	3	353	1978	S53	42
29	1811	川内小学校	校舎	13(中と同一)	RC	2	120	1978	S53	42
30	1811	川内小学校	校舎	7-1,9	RC	2	1,540	2011	H23	9
31	1811	川内小学校	校舎	8,10	RC	2	1,052	2011	H23	9
32	1811	川内小学校	校舎	11,7-2	RC	1	9	2012	H24	8
33	1811	川内小学校	体育館	12	S	2	1,129	2012	H24	8
34	1840	大畑小学校	校舎	10	RC	3	149	1984	S59	36
35	1840	大畑小学校	校舎	11	RC	3	2,538	1984	S59	36
36	1840	大畑小学校	校舎	12,13	RC	3	2,233	1984	S59	36
37	1840	大畑小学校	体育館	14-1,14-2	S	2	1,360	1985	S60	35
38	1841	二枚橋小学校	校舎	6,7,8	W	2	1,686	1994	H6	26
39	1841	二枚橋小学校	体育館	9-1,9-2	RC	1	825	1994	H6	26
40	1842	正津川小学校	校舎	9	W	2	1,866	1990	H2	30
41	1842	正津川小学校	体育館	8	S	1	825	1991	H3	29
42	1960	脇野沢小学校	校舎	4,5	S	1	689	2016	H28	4

中学校9校

田名部中学校

むつ中学校

関根中学校

近川中学校

大平中学校

大湊中学校

川内中学校

大畑中学校

脇野沢中学校

: 築50年以上 : 築30年以上

通し番号	学校調査番号	建物名	用途区分	建物番号	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数
								西暦	和暦	
43	3800	田名部中学校	校舎	16-1,16-2,17,18-1,18-2,20,21	RC	3	7,871	1984	S59	36
44	3800	田名部中学校	校舎	30	S	3	33	2018	H30	2
45	3800	田名部中学校	体育館	26	RC	1	1,223	1986	S61	34
46	3800	田名部中学校	体育館	27	RC	1	810	1986	S61	34
47	3801	むつ中学校	校舎	12-1	RC	3	4,841	1990	H2	30
48	3801	むつ中学校	体育館	12-3,12-4,12-5	S	1	1,435	1990	H2	30
49	3802	関根中学校	校舎	10	S	1	537	2018	H30	2
50	3803	近川中学校	校舎	6	RC	2	2,003	1994	H6	26
51	3803	近川中学校	体育館	7-1,7-2,7-3	RC	1	1,080	1996	H8	24
52	3804	大平中学校	校舎	8-1,8-2	RC	3	4,556	1991	H3	29
53	3804	大平中学校	体育館	12,13-1,13-2,13-3	RC	1	1,450	1993	H5	27
54	3805	大湊中学校	校舎	1-1,9	RC	3	4,531	1979	S54	41
55	3805	大湊中学校	体育館	1-2,7,10	RC	2	1,318	1980	S55	40
56	4504	川内中学校	校舎	1,2-1,2-2,3	RC	3	4,097	1978	S53	42
57	4504	川内中学校	校舎	4-1,4-2,4-3	RC	2	738	1978	S53	42
58	4504	川内中学校	体育館	5	S	2	1,077	1979	S54	41
59	4510	大畑中学校	校舎	1-1,1-2	RC	3	2,333	1974	S49	46
60	4510	大畑中学校	校舎	2-1,2-2	RC	3	2,772	1975	S50	45
61	4510	大畑中学校	校舎	3	RC	2	702	1975	S50	45
62	4510	大畑中学校	体育館	5-1,5-2,7,8	S	2	1,622	1976	S51	44
63	4510	大畑中学校	武道場	9	S	1	360	1988	S63	32
64	4600	脇野沢中学校	校舎	1-1,1-2	RC	3	2,607	1980	S55	40
65	4600	脇野沢中学校	体育館	2,3	S	2	1,181	1981	S56	39

(2) 学校施設の目指すべき姿

平成29年度に策定された「むつ市教育大綱（以下「大綱」という。）」に基づき、学校施設の充実を図ります。

大綱では、**1 学力の向上**、**2 体育・健康教育の充実**、**3 夢を育む教育**、**4 地域とともにある学校** を基軸に据えて、むつ市の子供たちの未来のために各種教育施策を実施していくこととしており、この実現のため、健全で安全な学校施設の維持を図ることとします。

（大綱の計画期間：平成29年4月から平成34年3月までの5年間）

学力の向上

体育・健康教育の充実

夢を育む教育

地域とともにある学校

「むつ市教育大綱」より

(3) 学校施設の実態

① 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

1) 対象施設一覧

令和2年5月1日時点

名称	住所	児童生徒数（人）		学級数（人）			
		通常学級在籍者数	特別支援	通常学級	特別支援		
小学校	1	第一田名部小学校	むつ市柳町 2-7-1	350	14	13	4
	2	第二田名部小学校	むつ市小川町 1-18-10	396	20	15	4
	3	第三田名部小学校	むつ市赤川ノ内並木 14 番地 196	241	8	10	3
	4	奥内小学校	むつ市奥内字中野 40	23	2	3	2
	5	関根小学校	むつ市関根字北関根 99-2	53	1	5	1
	6	大平小学校	むつ市大平町 8-6	429	14	15	3
	7	大湊小学校	むつ市大湊上町 43-32	104	9	6	2
	8	苫生小学校	むつ市金曲 1-5-10	483	25	17	4
	9	川内小学校	むつ市川内町休所 5-1	100	5	6	2
	10	大畑小学校	むつ市大畑町伊勢堂 1-1	214	5	9	2
	11	二枚橋小学校	むつ市大畑町釣屋浜 22-72	2	0	1	0
	12	正津川小学校	むつ市大畑町伊勢堂 1-1	13	1	3	1
	13	脇野沢小学校	むつ市脇野沢瀬野川目 85-2	12	0	3	0
小学校 計				2,420	104	106	28
中学校	1	田名部中学校	むつ市緑町 22-8	613	27	18	5
	2	むつ中学校	むつ市栗山町 17-2	164	2	6	1
	3	関根中学校	むつ市関根字北関根 99-2	18	0	3	0
	4	近川中学校	むつ市奥内字江豚沢 1-2	17	2	3	2
	5	大平中学校	むつ市並川町 2-4	234	9	8	2
	6	大湊中学校	むつ市桜木町 19-1	40	6	3	2
	7	川内中学校	むつ市川内町休所 5-1	55	1	3	1
	8	大畑中学校	むつ市大畑町兔沢 17-7	119	5	4	2
	9	脇野沢中学校	むつ市脇野沢瀬野川目 85-2	11	1	2	1
中学校 計				1,271	53	50	16
小中学校 計				3,691	157	156	44

2) 児童生徒数及び学級数の変化

<児童生徒数>

市内小中学校の児童・生徒数は、令和2年度現在3,848人であり、平成26年度からの7年で約1,000人減少しています。

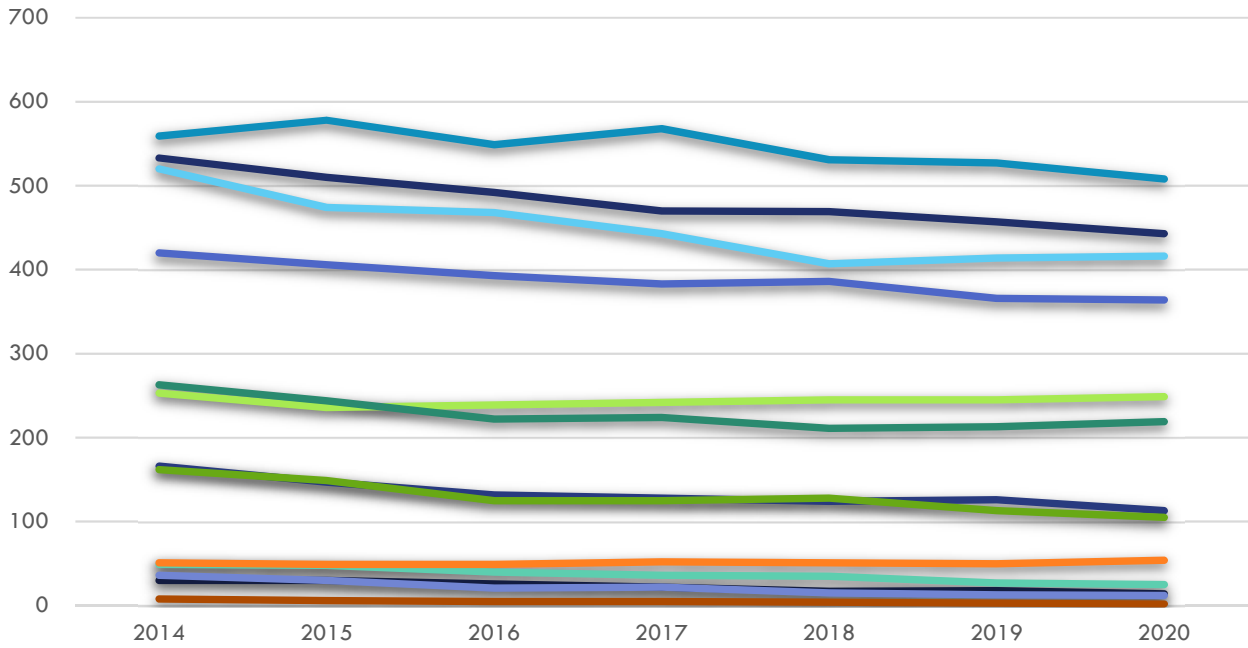
しかし、田名部中学校については、第二田名部小学校、第三田名部小学校、苫生小学校の学区が集まることから、他の学校と比べて生徒数の減少が緩やかで、学級数は横ばいになっております。

対象年5月1日時点

学 校 名	2014年度 H26年度		2015年度 H27年度		2016年度 H28年度		2017年度 H29年度		2018年度 H30年度		2019年度 H31年度		2020年度 R02年度	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
小学校														
第一田名部小学校	420	14	406	15	393	13	383	15	386	14	366	16	364	17
第二田名部小学校	520	19	474	19	468	16	443	16	407	15	414	16	416	19
第三田名部小学校	253	12	236	12	239	13	242	12	245	13	245	11	249	13
奥内小学校	49	6	48	6	40	6	36	5	35	5	27	4	25	5
関根小学校	51	5	49	5	49	5	52	6	51	6	50	6	54	6
大平小学校	533	19	510	18	492	17	470	16	469	17	457	17	443	18
大湊小学校	166	9	147	9	132	9	128	9	124	9	126	10	113	8
苫生小学校	559	18	578	19	549	21	568	22	531	22	527	20	508	21
川内小学校	162	9	149	9	125	8	125	8	128	8	113	8	105	8
大畑小学校	263	12	244	12	222	10	224	10	211	9	213	10	219	11
二枚橋小学校	8	3	6	3	5	3	5	3	4	2	3	2	2	1
正津川小学校	30	4	30	4	26	4	22	4	17	4	18	4	14	4
脇野沢小学校	36	4	30	4	21	4	22	5	15	4	13	4	12	3
中学校														
田名部中学校	724	22	714	23	703	23	664	21	652	22	629	21	640	23
むつ中学校	220	8	229	9	215	8	217	8	198	8	186	7	166	7
関根中学校	26	5	31	4	30	3	28	3	20	3	19	3	18	3
近川中学校	35	4	29	4	37	4	32	4	24	3	20	5	19	5
大平中学校	291	11	284	11	291	11	272	10	259	9	248	10	243	10
大湊中学校	93	5	87	4	77	5	62	5	49	5	47	5	46	5
川内中学校	88	5	89	5	105	6	93	5	77	5	61	4	56	4
大畑中学校	166	8	171	8	163	8	162	8	150	8	135	7	124	6
脇野沢中学校	30	6	26	6	22	4	20	3	18	4	15	4	12	3
合計	4,723	208	4,567	209	4,404	201	4,270	198	4,070	195	3,932	194	3,848	200

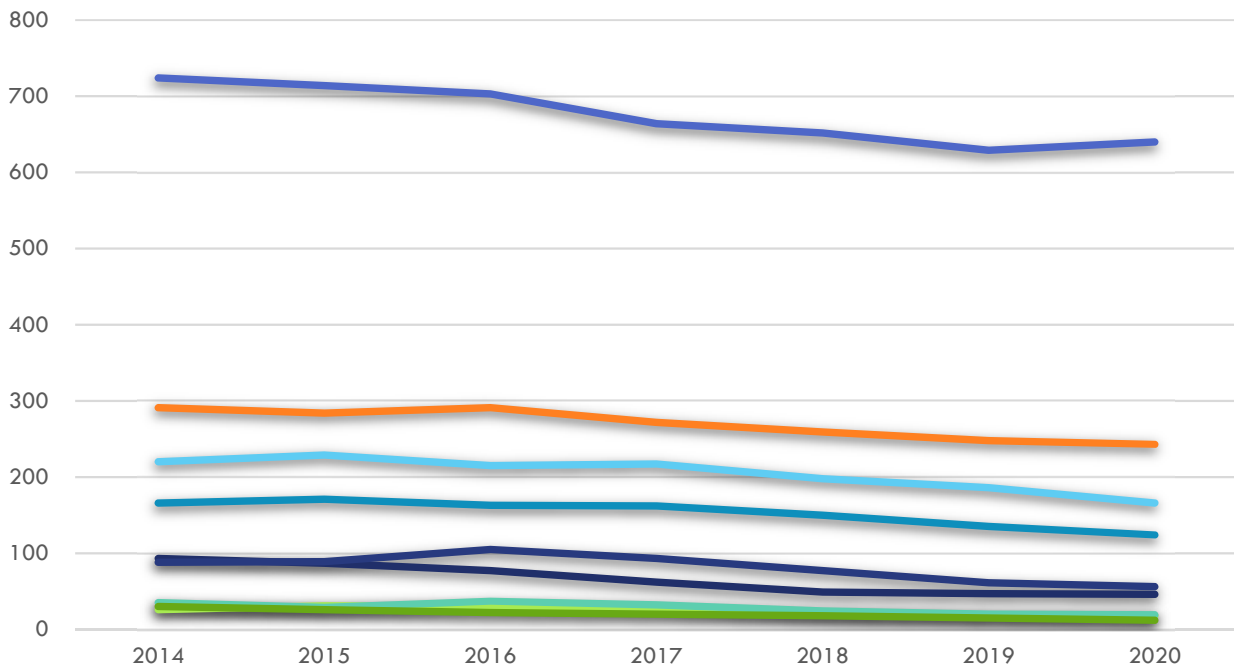
児童生徒数の推移（小学校）

- 第一田名部小学校
- 第二田名部小学校
- 第三田名部小学校
- 奥内小学校
- 関根小学校
- 大平小学校
- 大湊小学校
- 苫生小学校
- 川内小学校
- 大畑小学校
- 二枚橋小学校
- 正津川小学校
- 脇野沢小学校



児童生徒数の推移（中学校）

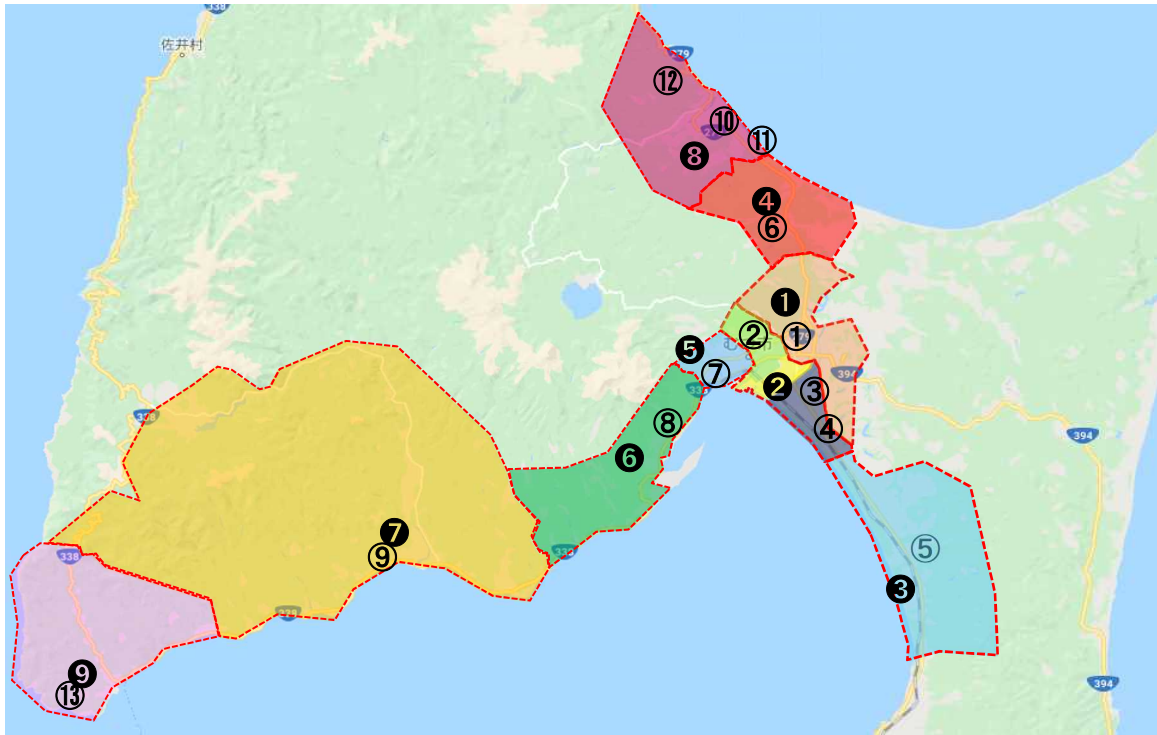
- 田名部中学校
- むつ中学校
- 関根中学校
- 近川中学校
- 大平中学校
- 大湊中学校
- 川内中学校
- 大畑中学校
- 脇野沢中学校



3) 学校施設の配置状況

学校配置状況

令和2年度までの学校統廃合により、18校が統合され、現在の小学校13校、中学校9校となっています。なお、令和3年度末には、二枚橋小学校が大畑小学校へ統合される予定です。



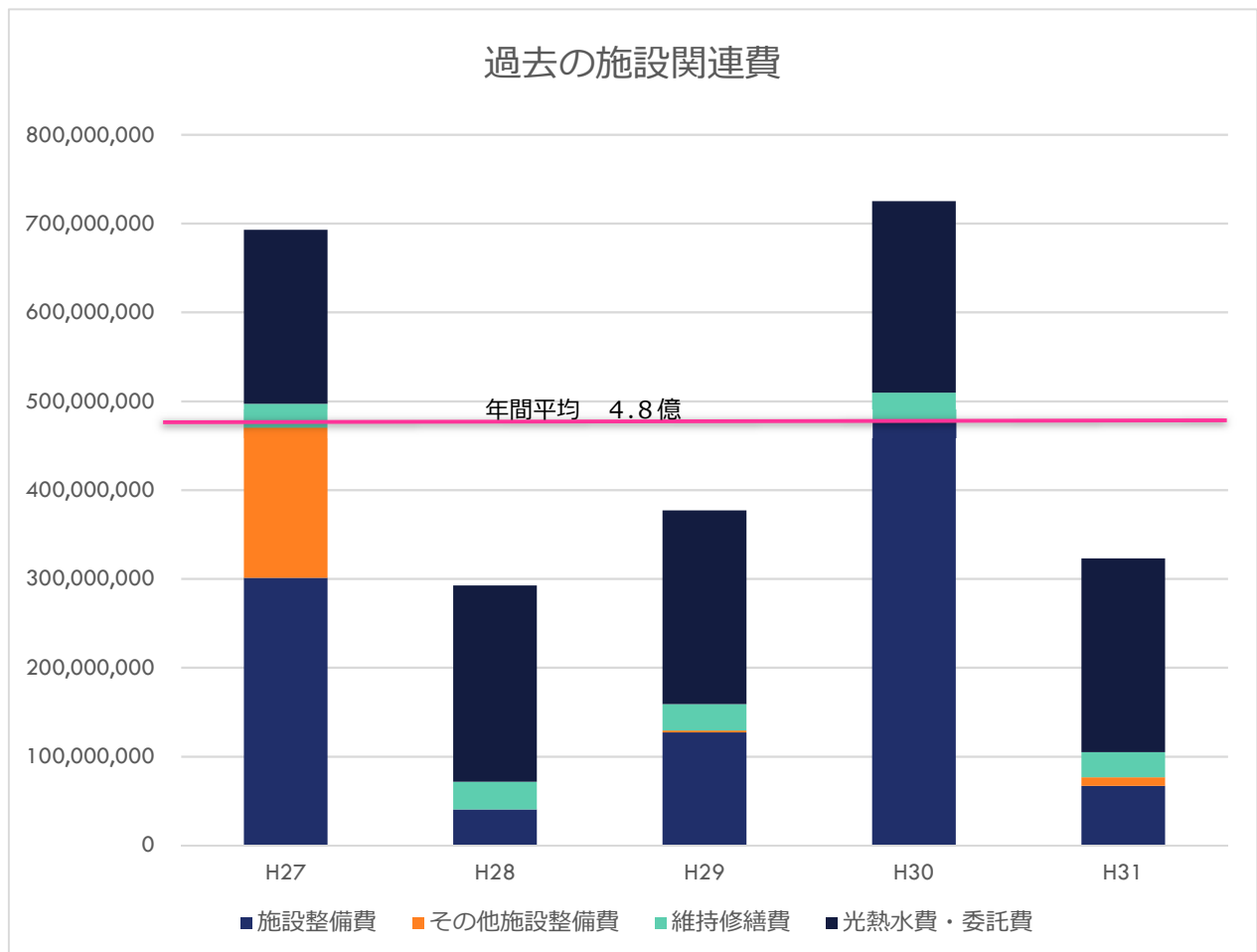
① 第一田名部小学校	① むつ中学校
② 第二田名部小学校	② 田名部中学校
③ 苦生小学校	③ 近川中学校
④ 第三田名部小学校	④ 関根中学校
⑤ 奥内小学校	⑤ 大平中学校
⑥ 関根小学校	⑥ 大湊中学校
⑦ 大平小学校	⑦ 川内中学校
⑧ 大湊小学校	⑧ 大畑中学校
⑨ 川内小学校	⑨ 脇野沢中学校
⑩ 大畑小学校	⇒ 中学校学区

4) 施設関連経費の推移

過去の施設関連費

	2015年度 H27年度	2016年度 H28年度	2017年度 H29年度	2018年度 H30年度	2019年度 R01年度	5か年平均
施設整備費	301,245,495	40,452,075	127,139,960	476,111,360	67,079,059	202,405,590
その他の施設 整備費	169,246,800	0	2,106,000	2,213,656	9,364,000	36,586,090
維持修繕費	26,679,452	31,234,715	29,751,597	31,150,225	28,308,392	29,424,880
光熱水費 ・委託費	195,840,338	221,005,448	218,040,017	215,703,530	218,281,128	213,774,090
計	693,012,085	292,692,238	377,037,574	725,178,771	323,032,579	482,190,650

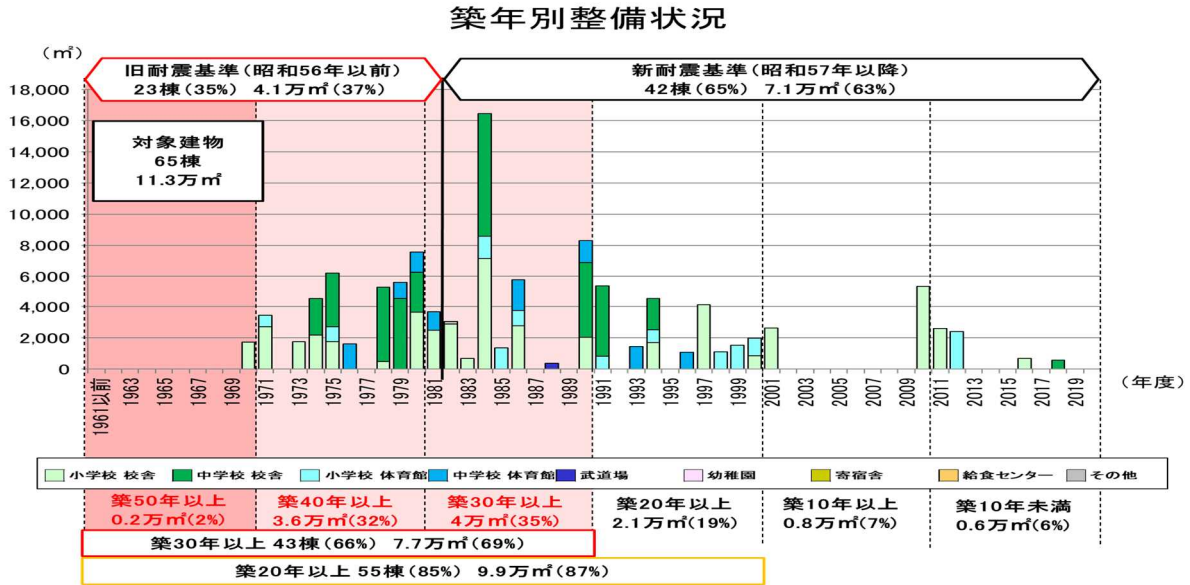
平成29年度に脇野沢小学校を脇野沢中学校へ併設、平成30年度に関根中学校を関根小学校へ併設するなど、大規模な施設整備を行ってきたことから、年度により維持・更新コストに差がありますが、平均は約4.8億円／年となっています。



5) 学校施設の保有量

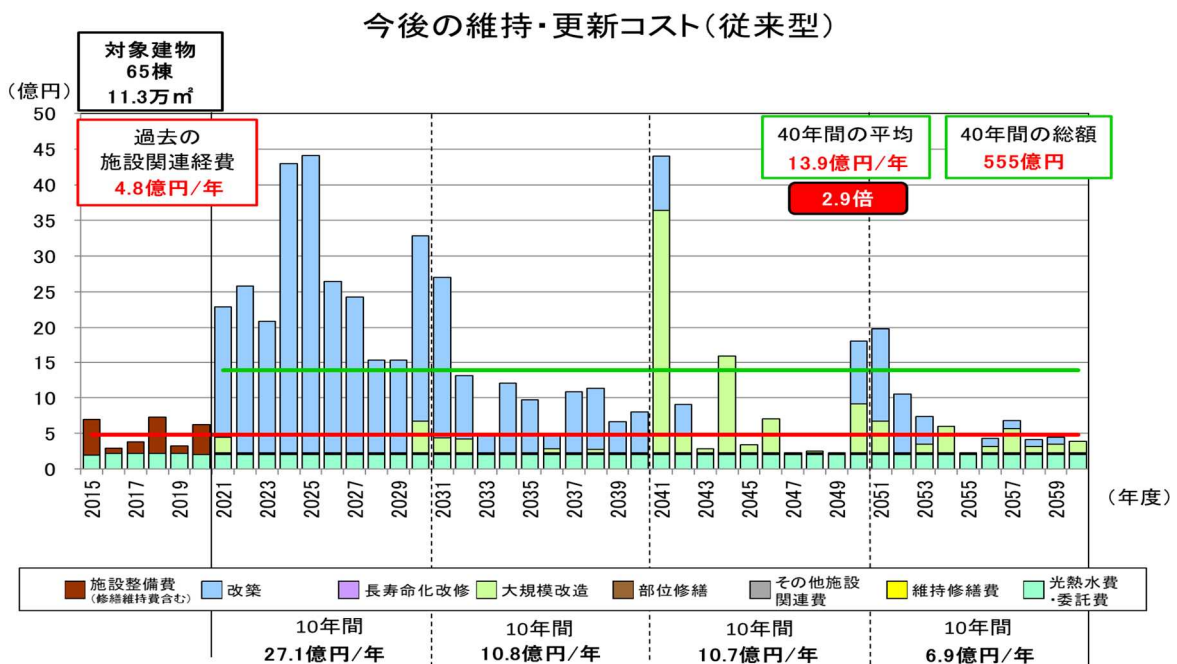
学校施設は全部で65棟保有しており、そのうち築30年以上の建物が43棟7.7万㎡（69%）を占め、築20年以上の建物が55棟9.9万㎡（87%）となっています。

耐震補強改修については、必要と判断された全ての学校で完了していますが、中には築50年以上の建物が存在しており、耐震改修により目視では大きな劣化は見当たらないものの、築年数から判断すると、改修などの計画が必要であると考えられます。



6) 今後の維持・更新コスト（従来型）

築40年で建て替える従来型の改修を今後も継続すると、今後40年間の維持・更新コストは約55.5億円（約13.9億円/年）となる見込みです。これは、直近5年間の維持・更新コストの平均約4.8億円/年を大きく上回ることから、従来の建替中心の施設整備の継続は不可能であると考えられるため、対応策を検討する必要があります。



② 学校施設の老朽化状況の実態

1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

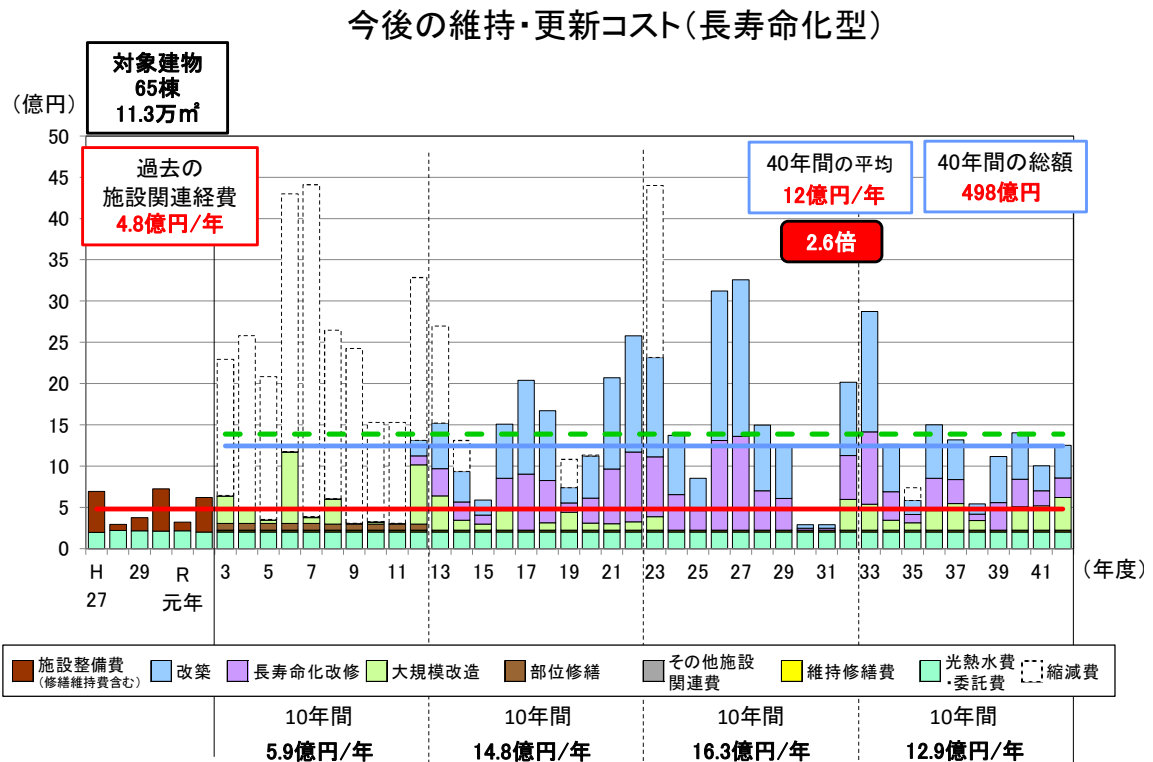
<調査方法>

各施設について、劣化状況調査票を用いて、構造躯体や屋根、屋上、外壁などの目視点検及び建築基準法第12条第3項の規定に基づき特定行政庁へ報告する特定建築物定期報告書の指摘内容等を参考とし、築年数を基本としてA、B、C、Dの4段階で評価しました。

※各棟の評価票は巻末参照

2) 今後の維持・更新コストの把握（長寿命化型）

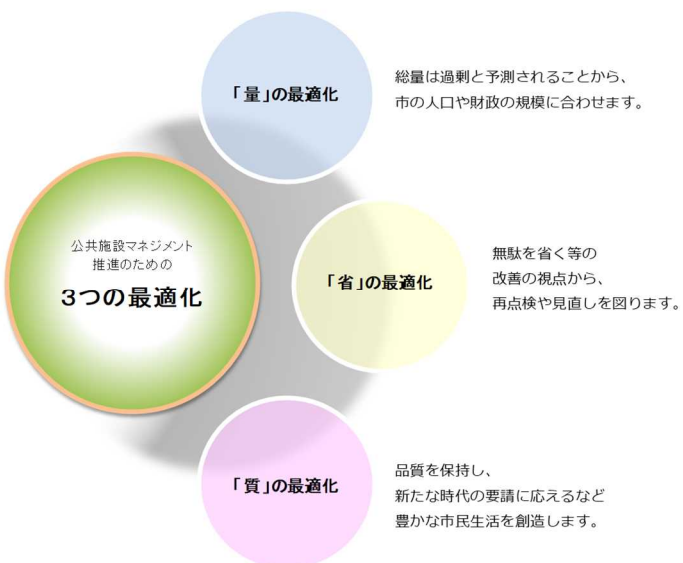
これまでの建替中心の施設整備から、改修による施設の長寿命化に切り替え、寿命を80年に延ばした場合、今後40年間の維持・更新コストは総額約498億円（約12億円/年）となり、建替中心とした場合の約555億円（約13.9億円/年）より約57億円（約1.9億円/年）の縮減となり、約10%の維持・更新コストを削減することができます。



(4) 学校施設整備の基本的な方針等

① 学校施設の規模・配置計画等の方針

1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針

<p>公共施設等総合管理計画の基本方針</p>	<p>本市が保有する公共施設等に係る現状と課題を把握分析した上で、市民が安全・安心かつ快適に利用できるようにするため、公共施設等を市の貴重な経営資源と捉え、計画的な整備や管理を行い、寿命を延ばしたり、利活用の促進や複合化等を総合的かつ統括的に行う公共施設マネジメントを推進することを方針としています。</p> <p>3つの最適化の目標を掲げ推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「量」の最適化 2. 「省」の最適化 3. 「質」の最適化  <p>「量」の最適化 総量は過剰と予測されることから、市の人口や財政の規模に合わせます。</p> <p>「省」の最適化 無駄を省く等の改善の視点から、再点検や見直しを図ります。</p> <p>「質」の最適化 品質を保持し、新たな時代の要請に応えるなど豊かな市民生活を創造します。</p>
-------------------------	--



<p>学校施設の長寿命化計画の基本方針</p>	<p>学校施設の面積は本市における施設面積の約34%を占め、かなりのウェイトを占めています。公共施設等総合管理計画と同じく計画的な整備や管理を行い、寿命を延ばしたり、利活用の促進や複合化等を総合的かつ統括的に行う公共施設マネジメントを推進することを方針とします。</p>
-------------------------	---

2) 学校施設の規模・配置計画等の方針

令和3年度末の統合が決定している二枚橋小学校以降は、学校統廃合の具体的な計画がないため、今後の児童・生徒数の推移により、他の用途の施設との複合化や統廃合など、施設配置の最適化を図ることとします。

② 改修等の基本的な方針

1) 長寿命化の方針

本市の小学校13校、中学校9校（うち小中学校3校）の児童・生徒数の推移に応じ、建築年数の古い順に今後の利活用方法等を精査した上で、施設の長寿命化を図ることとします。

2) 長寿命化がもたらす効果

① 施設の性能と資産価値の向上

- ・長期にわたる機能維持と良好な施設環境の提供
- ・施設情報の共有化によるコスト意識の向上
- ・施設情報の視覚化による施設経営の総合的判断とマネジメントへの寄与

② ライフサイクルコストの縮減と事務事業の効率化

- ・建設・保全コストの縮減
- ・修繕周期の適正化と保全業務の効率化
- ・予算に関する優先度判断の明確化と支出の平準化

③ 地球環境保全

- ・CO2 排出量の削減
- ・省エネルギー対策の実践
- ・資源の有効活用と廃棄物の削減

「青森県県有施設長寿命化方針 抜粋」

3) 長寿命化とした場合の使用目標年数

建築物の構造		使用目標年数	建築物の耐久計画における目標耐用年数の範囲
鉄筋鉄骨コンクリート造（SRC造）	普通品質	60年	50～80年
鉄筋コンクリート造（RC造）	普通品質	60年	50～80年
鉄骨造（S造）	普通品質	60年	50～80年
コンクリートブロック造（CB造）		60年	50～80年
木造		40年	30～50年

※「建築物の耐久計画に関する考え方」（社）日本建築学会を参考に設定

(5) 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

① 改修等の整備水準

本市の学校施設では、校舎の外壁・屋上などの経年劣化や、トイレや暖房器具などの機器の不具合への対応が課題となっており、状況に応じて、改修・修繕や統廃合に伴う増改築を行ってきました。

今後も、学校からの要望や児童・生徒数の推移に応じた改修・修繕を行い、学習環境の向上に努めていくこととします。

なお、不要となった建物は、用途変更による利活用や民間での利活用などの検討を行い、利活用の見込みがない場合は、解体することとします。

② 維持管理の項目・手法等

施設状況の的確な把握と改修等の優先順位を検討するため、建築基準法第12条第3項（特定建築設備等）の規定に基づき特定行政庁へ報告する特定建築物定期報告書により、施設状況の的確かつ早期の把握に努めるとともに、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」で示された、下記劣化状況調査票へA～Dの4段階で判定します。

通し番号	xxxx-xx-x	学校名	A学校	学校番号	1301	調査日	平成28年9月20日
建物名	校舎	棟番号	1	建築年度	昭和44年度(1969年度)	記入者	〇〇
構造種別	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,562 m ²	階数	地上 3 階 地下 0 階		

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の実績) 年度: 工事内容	劣化状況 (複数回答可) : 箇所数	特記事項	評価	
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水 <input type="checkbox"/> アスファルト露出防水 <input checked="" type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水 <input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板) <input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類) <input type="checkbox"/> その他の屋根 ()	H7 防水改修	<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある <input checked="" type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある <input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある <input type="checkbox"/> 屋根基材に錆・損傷がある <input checked="" type="checkbox"/> 葺木・立上り等に損傷がある <input type="checkbox"/> 樋やルーフィングを目視点検できない <input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある	EXP-J金物に脱落がある 2	C	
2 外壁	<input checked="" type="checkbox"/> 塗仕上げ <input checked="" type="checkbox"/> タイル張り、石張り <input type="checkbox"/> 金属系パネル <input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等) <input type="checkbox"/> その他の外壁 () <input checked="" type="checkbox"/> アルミ製サッシ <input type="checkbox"/> 鋼製サッシ <input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス	H3 外壁改修 H10 耐震補強	<input checked="" type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある <input checked="" type="checkbox"/> 外壁から漏水がある <input checked="" type="checkbox"/> 塗装の剥がれ <input checked="" type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている <input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある <input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある <input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある <input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽 <input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある	5 多数	北側の劣化	D

部位	改修・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	<input checked="" type="checkbox"/> 老朽改修 <input type="checkbox"/> エコ改修 <input type="checkbox"/> トイレ改修 <input type="checkbox"/> 法令適合 <input type="checkbox"/> 枝内LAN <input type="checkbox"/> 空調設置 <input type="checkbox"/> 障害児等対策 <input type="checkbox"/> 防犯対策 <input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策 <input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策 <input type="checkbox"/> その他、内部改修工事	H5	大規模改造	B
4 電気設備	<input checked="" type="checkbox"/> 分電盤改修 <input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 昇降設備保守点検 <input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事	H22 H18	指摘無し	A
5 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修 <input type="checkbox"/> 排水配管改修 <input checked="" type="checkbox"/> 消防設備の点検 <input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事	H27	指摘への対応済み	C

劣化状況調査票 (学校施設の長寿命化計画に係る解説書から抜粋)

(6) 長寿命化の実施計画

① 改修等の優先順位付けと実施計画

施設の長寿命化改修に係る実施計画を策定するための優先順位設定の基本方針は次のとおりとし、原則として築年数の古い棟から順に改修を行うものとします。

<基本方針>

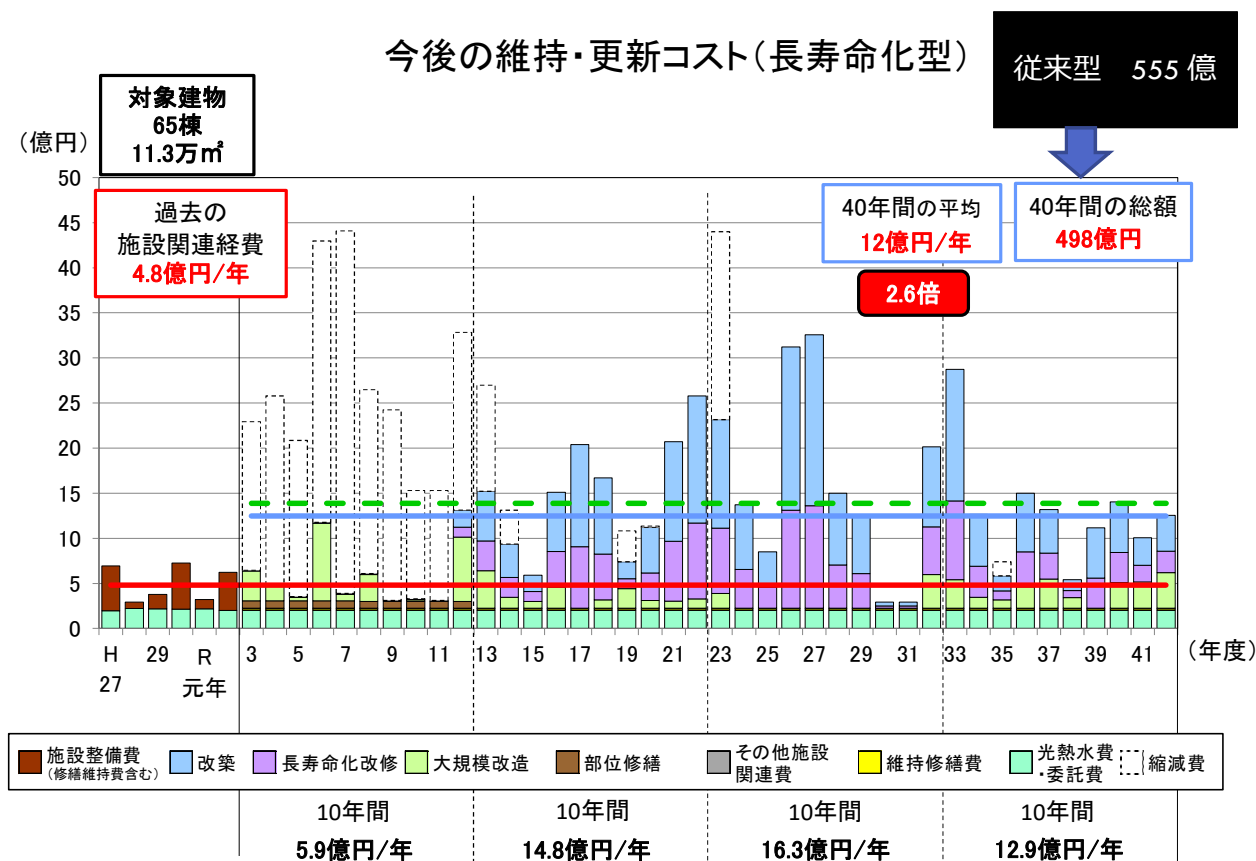
劣化度 現地調査又は特定建築物定期報告調査結果を踏まえ、劣化状況評価の低いものを優先的に実施

コスト 過去の施設関連経費より、一年間に実施可能なコストを考慮し実施

関連費用 大規模工事では各工事の設計費・監理費のほか、事前調査（アスベスト含有調査等）等の関連費用を適正に計上し実施

② 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

従来型の建て替えサイクルを継続という考えから、改修による長寿命化に切り替え、寿命を60年に延ばした場合、今後40年間の維持・更新コストは総額498億円（12億円/年）となり、従来の建替え中心の場合の555億円（13.9億円/年）より57億円（1.9億円/年）約10%の縮減となり長寿命化の効果わかります。



(7) 長寿命化計画の継続的運用方針

① 情報基盤の整備と活用

学校施設の状態や過去の修繕履歴、不具合状況等を適切に把握し、学校施設の基本情報を管理する公立学校施設台帳と合わせた管理を推進します。

また、修繕履歴情報の蓄積により、今後発生する不具合の予測により、維持・更新コストの平準化及び縮減を図ります。

② 推進体制等の整備

学校施設の所管であるむつ市教育委員会事務局総務課を中心に、計画的な整備や管理を行い、寿命を延ばしたり、利活用の促進や複合化等を総合的かつ統括的に行う公共施設マネジメントを推進します。

日常の不具合などを早期発見できるよう、学校の教職員と連携を取り、不具合箇所の早期把握と早期対応を図ります。

③ フォローアップ

本計画は、児童・生徒数の推移や事業の進捗状況、施設の状態等に応じて、見直しを図るものとします。

むつ市学校施設の長寿命化計画

令和3年3月

むつ市教育委員会